

新潟鉄工所蒲田工場労働争議

二関スル件

(第九報)

一、争議團ノ行動

P.9 軟派ノ条件  
硬派宛ニ

軟派職工ヨリ争議團幹部ニ對シ去ル九月  
一、今後ノ行動ハ凡テ合議制トナスコト  
二、軟派ヨリ三君ハ交渉委員(実行委員)ヲ出ス  
三、トノ二条件ヲ提出セルハ既報ノ如ク翌十日  
正午頃軟派側ヨリ大竹嘉市外教名争議團本  
部ニ赴キ幹部ト懇談ヲ遂ゲ争議團ニ於テ軟  
派ノ條件ヲ容ル、ノヲ解成リテ再ビ同一歩  
調ヲ執ルコトニ決シタリ(表面ハ上記ノ如キ  
ニ裏面ニ於テ軟派ハ依然同志ノ糾合ヲ計リ  
ワ、アルカ如シ)次デ運動方法協議ヲ為シ田

争議團ノ  
方針

口邊遊ノ方針ニ依リ同日ヨリ実行委員其他  
幹部ニテ社長事務工場長自宅ヲ毎朝訪問シ  
テ及有セル山山ノ方法ニ出カコト、十  
今夜八時前後五名乃至八名、三組ニ分レ夫  
々訪問セル也社長内藤文寛事務長村吉郎方  
ハ共ニ主人不在ニテ家人ヨリ應接シ工場長  
本儀正ハ在宅會見セルモ會社ニ関スルコト  
ヲ自宅ニ於テ交渉スヤキ限リニテラズトテ  
要領ヲ得ス職工等ハ三方共一時間内外ニテ  
退去セリ本部集合人員ハ九月以來着レク減  
少シ百ニ三十名内外ニテ警備員等ハ軟派職  
工ノ入場ヲ監視スヤク十一日ヨリ再ビ蒲田  
停車場及工場附近ニ出勤時前後十四五名出